地域材の有効活用 トマムの若者の定住対策を



山本敬介議員

| 東日本大震災 被災地と防災

1

非常時には測定するということ 3ヵ月に一度となりましたが、 だ大変危険な状況です。 しましたが、福島第一原発は今 問 震災から2年3ヵ月が経過 村内の放射能測定は今年から

報道されました。 原発で停電が発生し、 そんな中、3月18日に福島第 大きく

能の測定をされましたか、何い この事故を受けて村内で放射

ていません。 なかったので直後の測定は行っ 参考にしており、 中村村長 北海道の測定値を 大きな変動が

測定をしないのであれば、 問 北海道の測定値を信用して 貴重

> していただきたい。再度伺いま 買う必要はありません。 な予算を使って放射能測定器を 今後は速やかに測定、公表を

> > 討していきます。

しながら取り進めたいと思いま 中村村長 福島の状況を注視

にあります。 で、非常に聞き取りづらい状況 ますが、雨の音と住宅の密閉性 問 で地域を回る方法がとられてい 災害時の避難勧告は広報車

時には、 る町村もあります。 線のシステムなどを採用してい 使って防災対策をしています。 イッチが入る防災ラジオを貸与 し、コミュニティFMの放送を また、光通信を使った防災無 現在ニセコ町では、 最大音量で自動的にス 非常災害

今後の村の方向性を伺い ま

情報伝達は重要と考えていま 中村村長 防災対策における

占冠村総合計画の見直しでも

がされており、 家庭端末の導入検討という提案 ティFMの活用提案があり、 と思っています。 また、商工会からもコミュー 検討を進めたい 検



ニセコ町の防災ラジオ

2 トマムの若者の 定住施策を

勤務しています。 あり、多くの若者が寮住まいで 多い中、 問 若者の定住が難しい町村が わが村にはリゾートが

でリゾートに通っています。 定住対策を進めていく考えがあ 居の建設も含めて、今後村への るか伺います。 若者が魅力を感じるような住

中村村長 公営住宅を中心に

> か、 現在民間の賃貸住宅を誘致でき ないか、準備を進めています。 住宅政策を進めてきましたが、 これをトマムでもできない 般住宅も村内に必要という声 一昨年頃から出始めており、 提案していきたいと思いま

3 地域材の有効活用

らしいと思います。 9%でした。これは非常に素晴 3993円で、 問 村のクラフト工房の売り上 平成24年度が1049万 前年度の17

はその出口として非常に有効で くことは重要で、クラフト工房 地域の木材を地域で使ってい

のか伺います。 今後村としてどう考えている

中村村長 村もこれまでの実

めて判断したいと考えてい する観光協会の運営方針を見 ますが、今後は工房事業を運営 績を高く評価しています。 助成措置を2年間継続して

で、

これらの若者の多くが、

清

しかし、寮を出るタイミング

水町や帯広市に住み、高速道路

た子供に椅子を贈る「君の椅子」 旭川大学で始められた、生まれ 問 地域材の活用事業として、

> る気持ちはありませんか。 プロジェクトに今後取り組まれ 中村村長 地域材を活用した

題になると思います。 問 なく、工房の人員体制なども課 えていますが、村には木工場が 大変素晴らしい取り組みだと考 東川町では、中学入学時に

われています。 切に使ってもらう取り組みが行 名前の刻まれた地域材の椅子を ブレゼントし、学校で3年間大

る気持ちはありませんか。 藤本教育長 教育長はこれらに取り組まれ | 地域材の利用は政

もみていきたいと思っていま 後村の動きを教育委員会として 策的な一面もありますので、



人気商品のククサ(木のカップ)